

前線に伴う降雨による防災情報(第4報・終報)

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により、7月19日23時30分から災害対策支部を設置し、対応しておりましたが、今後まとまった降雨の見込みがなく、洪水発生のおそれがないと予想されることから、7月20日14時00分に体制を解除しました。

1. 災害対策支部(体制)

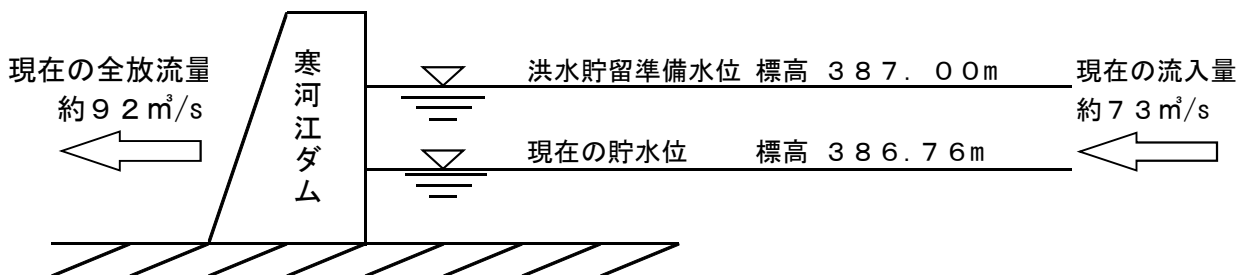
令和4年7月19日 23時30分	災害対策支部(注意体制)
令和4年7月20日 0時30分	災害対策支部(警戒体制)
令和4年7月20日 2時00分	災害対策支部(注意体制)
令和4年7月20日 14時00分	体制解除

2. 管内ダムの現在の状況

7月20日14時00分現在の寒河江ダムの状況は以下のとおりです。

寒河江ダム

ダム貯水位	: 標高 386.76m
ダム流入量	: 約73m ³ /s
ダム放流量	: 約92m ³ /s (発電のための放流含む)
流域平均時間雨量	: 1時間に0.6mm (13時00分～14時00分)
流域平均累加雨量	: 降り始めから74.1mm (7月19日11時00分～7月20日14時00分)



3. 今後の見通し

次の洪水に備えるため、ダムからの放流は継続しますので、下流河川の水位が高い状態が続きます。十分注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 サイドウ カツヒロ 齋藤 克浩 (内線204)
調査課長 イワセ シュウイチ 岩瀬 秀一 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)